

平成21年度局配分枠予算について

市 会 事 務 局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

平成21年度議会費予算編成に当たっては、「京都未来まちづくりプラン策定に向けた夏の総点検（サマーレビュー）」において、大幅な削減を求められ、極めて厳しい状況となった。

こうした中で、費用弁償の日額改正による減のほか、更に徹底した事務経費の見直しを行うことにより、円滑な議会運営を図ることができる予算を確保した。

また、厳しい財政状況の中ではあるが、開かれた議会を一層推進し、市民に市会を広くPRするため、「市会紹介DVDの作成」の予算を、議員の政策立案能力の向上に資するため、「議員研修」の充実の予算を計上した。

2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

<新規事業>

市会紹介DVDの作成 1,500千円

<充実事業>

議員研修 全体事業費989千円（うち充実分500千円）

平成21年度局配分枠予算について

選挙管理委員会事務局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査及び農業委員選挙が予定されていることから、これらの執行経費を計上するとともに、選挙人名簿の調製や選挙啓発事業等の経常事務経費を計上している。

また、平成22年5月施行の「日本国憲法の改正手続に関する法律」の規定に基づき、投票人名簿の調製等を行うため、現在選挙事務で使用している各システムの改修を行う。

2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

<新規事業>

国民投票に係る投票人名簿調製システムの構築 16,533千円

平成21年度局配分枠予算について

監査事務局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

京都市財政が厳しい状況にある中、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の全面施行も踏まえ、平成21年度の監査等については、適法性のみならず、経済性、効率性、有効性の観点から実施するため、必要な予算編成を行った。

平成21年度局配分枠予算について

人事委員会事務局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

市民満足度の高い有能な職員を確保するための採用試験、職員の持てる能力を最大限に発揮できる人事給与制度の調査・研究、公正な公平審査を行うための予算編成を行った。